

農業研修受入農家の募集について（お願い）

北海道留寿都高等学校

留寿都高等学校では、20数年来、農業後継者・農業関連産業に貢献できる人材育成のため、先進農家委託実習を実施しております。

在学中の就業体験を通じて学ぶ意義を再確認させ、勤労観や職業観を育成するため、本実習を授業化・単位化して、高校では学べないこと現場でしか体験できないことを学習する大切な期間として実施しております。

そこで現在、受入協力農家を募集しておりますので、ご興味のある方、協力いただける方は、下記（裏面）担当までお問い合わせいただきますようお願いいたします。なお、実習期間中は受入先に宿泊をお願いいたしますが、日帰りであれば可能な方、短期間であれば可能な方もご連絡下さい。

★農家委託実習の概要★

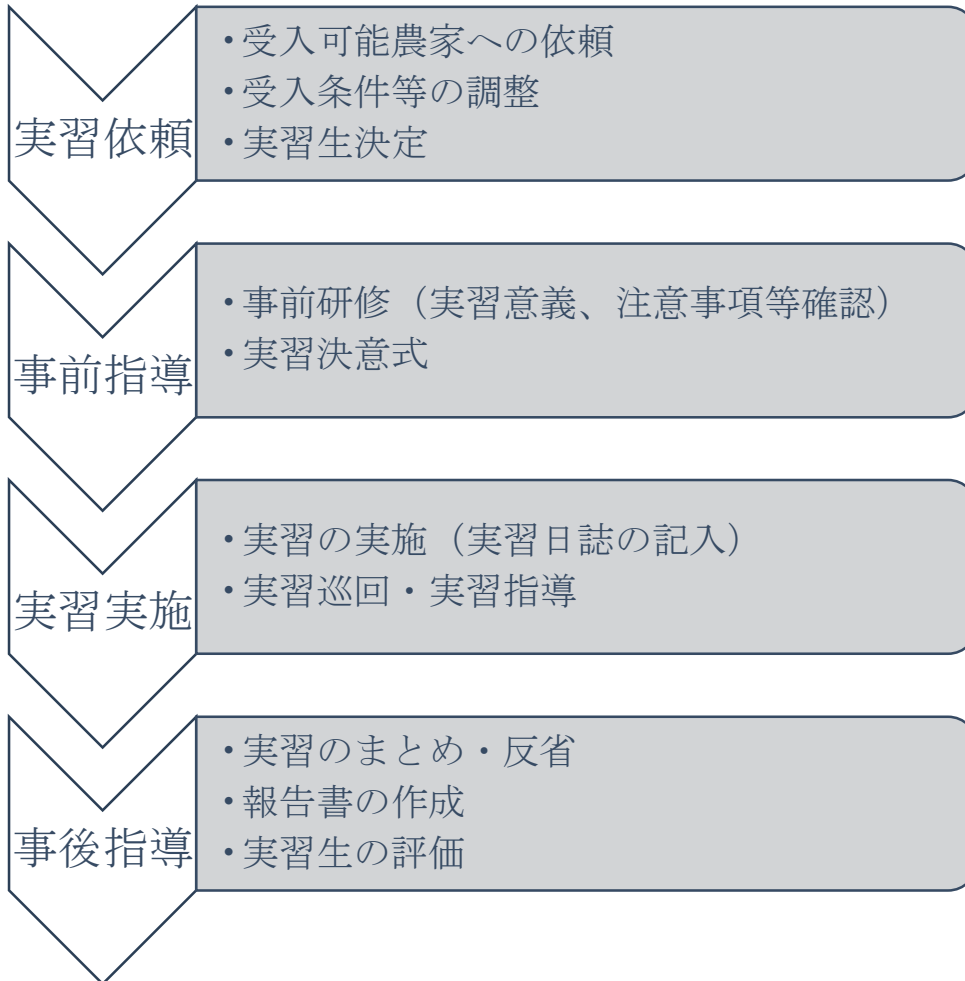
- 目的：地域における農家委託および職場体験の実習を通して、自己の専門性を高め、今後の学習活動の充実や進路に関する意識の高揚を図る。
- 実習内容：農家で行われている日常の作業。（本校からの指定等は特にありません。目的に沿う内容であれば、基本的に受入農家にお任せいたします。）
- 期 間：3年生 6月13日（月）～ 7月 1日（金）
 - ① 6月13日（月）～ 6月17日（金）
 - ② 6月20日（月）～ 6月24日（金）
 - ③ 6月27日（月）～ 7月 1日（金）
2年生 9月 5日（月）～ 9月16日（金）
 - ④ 9月 5日（月）～ 9月 9日（金）
 - ⑤ 9月12日（月）～ 9月16日（金）

※上記①～⑤のいずれかの期間のみの受入でも大丈夫です。
※基本的に土曜日、日曜日はありません。
- 対象学年及び実習人数：各期間、1～2名程度の受入をお願いいたします。
- 実施形態：
 - ・基本的に受入農家に宿泊しての実習となります。
 - ・食費などの経費を負担することができません。
 - ・実習開始日（月曜日）は、学校を8時頃出発し本校教員が生徒を送っていきます。
 - ・実習終了日（金曜日）は、13時を目処に本校教員が迎えに行きます。
 - ・実習期間中に本校教員が巡回訪問（水曜日）をして、生徒の状況を確認し指導を行います。
 - ・授業の一環として実施しておりますので、報酬等は必要ありません。
 - ・実習終了後、実習の評価をお願いいたします。
- 危険負担（保険）：実習中の万一の事故及び生徒の行為による損害等に備え、日本スポーツ振興センター災害共済制度、北海道高等学校安全互助会共済事業、産業教育振興中央会賠償責任保険に加入しております。

※裏面に実施の流れ、連絡先等記載

- 受入生徒の評価：受入農家に、実習生の実習態度・生活態度等に対する評価をしていただきます。具体的には実習 1 日ごとに生徒が記入する実習日誌や実習評価票にコメント等の記入をお願いしております。

● 実施の流れ



- その他：詳細については、実習依頼の際に説明いたします。

● 連絡先：北海道留寿都高等学校 農業部

虻田郡留寿都村字留寿都 1 7 9 - 1

TEL (0 1 3 6) 4 6 - 3 3 7 6

FAX (0 1 3 6) 4 6 - 3 3 8 6

担当 浅川 哲郎